2026年度入試 学校説明会日程

第1回	4/12(土) 11：00～12：00	第2回	5/10(土) 11：00～12：00	第3回	6/28(土) 11：00～12：00
第4回	8/22(金) 19：00～20：00	第5回	9/6(土) 11：00～12：00	第6回	10/18(土) 11：00～12：00
第7回	12/5(金) 19：00～20：00	第8回	1/17(土) 11：00～12：00		

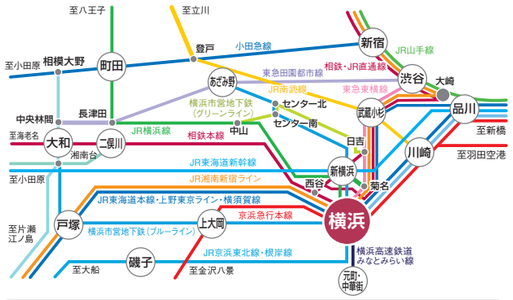
※学校説明会後、希望者の方に校内見学あり（約30分）。

オープンキャンパス				入試説明会（6年生対象）			
第1回	6/ 7(土) 10：00～12：30	第2回	11/15(土) 10：00～12：30	第1回	10/11(土) 11：00～12：00	第2回	11/29(土) 11：00～12：00

文化祭	帰国子女入試 学校説明会	入試問題体験会（6年生対象）
9 /20 (土)・21 (日) 9 ：00～16：00	11/ 1(土) 11：00～12：00	12/13(土) 8：30～12：30

※本校の学校イベントは、すべて事前予約制となります。参加ご希望の方はお手数をお掛けいたしますが、本校ウェブサイトよりお申し込みください。
※最新情報は本校ウェブサイトをご確認ください。

主要各駅から横浜駅までの所要時間



●上大岡駅から10分　京浜急行本線利用
●戸塚駅から13分　JR東海道本線 JR湘南新宿ライン利用
●二俣川駅から14分　相鉄本線特急利用
●あざみ野駅から28分　横浜市営地下鉄利用
●武蔵小杉駅から13分　JR横須賀線 東急東横線特急利用
●品川駅から17分　JR東海道本線 JR上野東京ライン利用
●大和駅から22分　相鉄本線特急利用
●渋谷駅から31分　東急東横線特急利用
●元町・中華街駅から8分　横浜高速鉄道みなとみらい線利用
●新宿駅から30分　JR湘南新宿ライン利用
●町田駅から37分　JR横浜線利用

※所要時間は日中平常時のもので、時間帯によって多少異なります。
※待ち時間・乗り換え時間等は含まれていません。

周辺案内図

本校の最新情報やアクセスなどの詳しい情報は、右記QRコードから本校ウェブサイトをご確認ください。

神奈川学園中学・高等学校
〒221-0844　横浜市神奈川区沢渡18　TEL.045-311-2961（代）　FAX.045-311-2474
https://www.kanagawa-kgs.ac.jp　E-mail:kanagawa@kanagawa-kgs.ac.jp

神奈川学園中学・高等学校

2026 School Guide

Kanagawa Gakuen Junior & Senior High School

神奈川学園が育む「自立」の本質

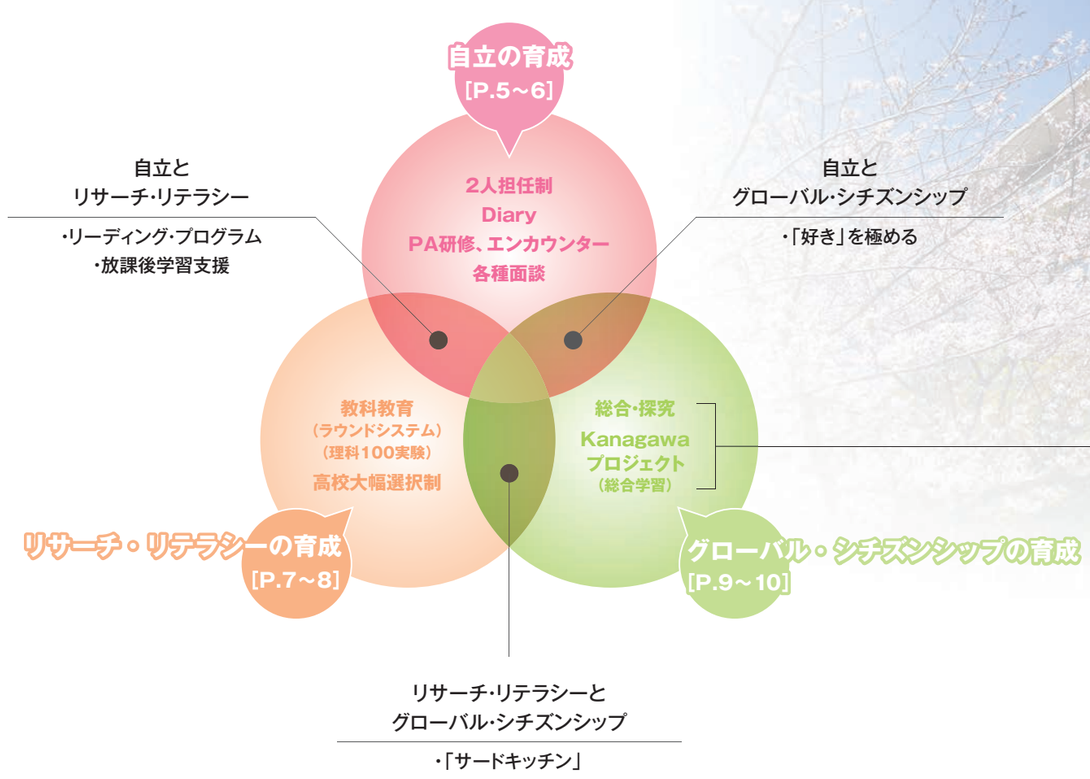
神奈川学園は、「自立した一人ひとり」を育てます。では「自立」とは何か。本校は、自分の価値観や理想を持ち、その実現のために歩み続けられる人を「自立した人」と考えます。現代において「自立した人」になるためには、多様な知識・情報の中から必要なものを選び取る「リサーチ・リテラシー」や世界的な視野と心の在り方、「グローバル・シチズンシップ」が不可欠です。その力と心性を神奈川学園は育てます。

創立者
佐藤 善治郎

神奈川学園中学・高等学校
校長　及川 正俊

未来を「自分らしく」生きるために
―神奈川学園の６年間

地球環境の激変、驚異的なAIの進化、国家や民族の対立。今、世界は大きな変化の中にあり、問題が山積しています。こうした世界の中で、これからの未来を自分らしく、豊かに生きていくためには、しっかりと理想を持ちながら、地に足をつけて歩んでいくことが欠かせません。神奈川学園は、そんな「自立」の力を育てます。



自立

創立者佐藤善治郎は、神奈川学園創立にあたり、「女子に判断する力を与ふること」「女子に生活の力量を与ふること」を目標に掲げました。すなわち、あらゆる場面で正しい判断を、自分の力で生きていくことのできる「自立」した一人ひとりを育成しようと考えたのです。この理念は、今も本校の教育の中に受け継がれています。

リサーチ・リテラシー

現代は膨大な情報があふれています。現代に生きる私たちは、その多様で雑多な情報の中から必要とするものを選び取り、複数の情報を組み合わせて分析し、判断していくことが求められます。これからの社会には必要な情報を探し、選び、正しい知識で判断する「リサーチ・リテラシー」の力が欠かせません。

グローバル・シチズンシップ

2020年から世界を席巻した新型コロナウィルスの猛威は、図らずも世界がつながっていることを改めて明らかにしました。情報の上でも物流の上でも人との交流でも、現代に生きる私たちは世界とつながる中で生きています。そんな時代に必要な地球的な視座である「グローバル・シチズンシップ」を多様な経験を通して育てます。

Kanagawa プロジェクト

グローバル・シチズンシップ育成の核となる「Kanagawaプロジェクト」は本校オリジナルプログラム。社会の課題や現状を体感とともに知り、自分はこの社会の中でどのように生きていくのかを考えていきます。中１から段階的に積み上げていく面と、自分の興味関心をとことん掘り下げる面の二つの要素を兼ね備えたプログラムです。

「自立した人」へ

理想を持ちながら、その実現に向けて着実に歩んでいける人
――神奈川学園は「自立した人」をそのようにとらえています。
ときに寄り添い、ときに見守りながら、自立への「道しるべ」
を示します。

中学２人担任制

「自立」へ向かうために、ある時期までは大人の伴走も必要です。多感で、ときに揺れ動くこともある中学時代は２人担任制を採用。２人の担任が一人ひとりを見守ります。

Diary

毎日担任とやりとりをする「Diary」。学習計画表でもあり、１日１日の記録でもあります。担任がアドバイスやコメントを書いて返却します。

Student Voices 中２ N.S

“相談しやすい２人担任制”

中学３年間は、クラスに２人の先生（担任と副担任）がいます。私が２人担任制を良いと思う理由は２つあります。１つ目は学校の友人関係や部活などで困っていることを相談しやすいことです。先生が２人いらっしゃるので面談や先生と話す機会が多く、モヤモヤしていることや困っていることなどを伝えやすかったので、スッキリしたり解決につながりしました。２つ目はクラスが賑やかになるからです。球技大会や文化祭などの行事で、先生方の声掛けで士気が高まりより団結でき、良い思い出となりました。

エンカウンター & PA 研修

友だちと「出会う」仕掛けのエンカウンター。PA 研修ではクラスメイトと「ミッション」に取り組みます。友だちとの出会いは同時に、自分自身を知る機会でもあります。

面談

神奈川学園は、面談の多い学校です。中学時代は主に生活や学習について、高校では進路選択について話す機会が増えます。面談を通して目標や課題を確認し、生徒は「その先」へ。

Student Voices 中２ N.S

“クラスがより仲良くなったPA 研修”

神奈川学園に入学して、友だちができるかとても不安でした。ですが、中１で初めての行事であるPA 研修ではクラスで協力してミッションを達成するため、クラスメイトのことを知ることができました。また、たくさんの友だちができたり、クラスがより仲良くなることができました。私はPA 研修を通してこのクラスで良かったなと改めて思いました。

リサーチ・リテラシー

物事を正しく判断するための土台になるのは、論理的な思考力と豊かな知識。教科教育を通してしっかりとした土台を創りあげた上で、新たな時代の課題に対応する力も育てます。

KG流ラウンドシステムの英語

神奈川学園の英語は発話を大事にするラウンドシステムに加え、文法分野の力を伸ばす「KG流」オリジナルカリキュラム。2024年度から中１の習熟度別授業も本格スタート。

「理系４割」の秘密

本校卒業生は例年４割前後が理系学部に進学します。その秘密は日常と密接に関わった題材を扱う数学と３年間で「100実験」を行う理科の授業に。

「教科」を超えて

本校では中学３年生の３月に全員参加の海外研修が控えています。その事前学習をかねて、小説『サード・キッチン』を読み込みます。世界の共生について考える取り組みです。

放課後学習支援

本校の下校時間は18時ですが、校内自習に取り組む場合は中学生は19時まで、高校生は20時まで可能です。大学生メンターが個別の質問などに対応してくれます。

Student Voices 中3 H.K

“想像力を豊かにさせてくれる授業”

先生が授業中に「質問はどんどんしてね」とよく言ってくださるので、生徒も質問をしやすく、放課後に職員室へ質問にも行けます。また、授業の中で興味を持ったことを調べ、発表する機会が毎年２、３回ほどあり、プレゼン力を身につけたり人前に立つことに慣れる良いきっかけになっています。神奈川学園の授業は物事を深く考える場であり、想像力を豊かにさせてくれる授業だと思います。

Student Voices 高2 H.M

“講演会で見つけた私の道”

神奈川学園では毎年、図書委員会が企画する図書講演会があります。この機会を通じて講演者それぞれの活動やテーマを深く理解することができます。実際、私はJapan Heartの医師として活躍されている吉岡さんのお話を聞いて、自分の進路を決める大きなきっかけを得ました。講演会は、講演者の経験を学び、今後自分が何をめざし、どのように努力をしていくのか考える貴重な機会です。

グローバル・シチズンシップ

現代の課題のほとんどは世界につながっています。未来を生きていく生徒たちには、地球的な視座が欠かせません。本校では多様な経験や取り組みを通して、地球的な視座と心性を育てます。

平和（中１）・環境（中２）

これからの時代に必要な知識と経験は全員が共通して持つことをめざします。中１は第五福竜丸展示館学芸員の方のお話を聞き、現地へ。中２は小網代の森で環境について考えます。

多文化共生を考える海外研修(中3)

中３でオーストラリアに赴く海外研修は全員参加。１週間のホームステイと現地校での授業を体験します。英語を駆使して気持ちを通い合わせる経験は、生徒の視野を広げます。

Student Voices 高1 M.K

“知らなかった自分に気づけた海外研修”

オーストラリアでは常に意見を求められました。ホストファミリーがみんな自分の意見を持っているのを見て、私も一度自分を客観的に見つめ直し「自分はどうしたいのか」と考えるようになりました。何も考えていない未熟さを痛感したし、言語や文化が異なる場所での生活は戸惑いもありましたが、英語が通じる喜びだけでなく、知らなかった自分に気づけたり、「もっと頑張ろう！」と思うきっかけになりました。

国内フィールドワーク（高１）

現在の日本の姿を知り、課題について考える国内フィールドワーク（FW）。沖縄、水俣、四万十川、奈良・京都、岩手・宮城の５方面に分かれ、現地で活躍する方々とお会いします。

高大連携

高大連携協定を締結している大学（東京薬科大学、麻布大学、東邦大学看護学部、フェリス女学院大学／ 25 年４月現在）を中心に大学の力も借りて、生徒の興味・関心を深めています。

Student Voices 高2 H.K

“核心に触れるFWの体験”

私はFW以前に観光目的で複数回沖縄を訪れましたが、美しい景観に目を奪われるばかりで戦争が人々や土地に残す深い爪痕を考える由もありませんでした。しかし今回のFWを通じて戦争当時の状況に身を置く体験や米軍嘉手納基地訪問など、戦争の核心に触れる経験から戦争は起こしてはいけないことを再認識し、また現在の日本社会の実態や世界から見た日本を見つめ直すきっかけにもなりました。

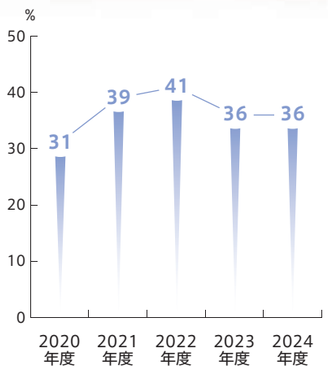
「社会の中のわたし」を見出す──進路開拓

本校の６年間は、社会に出る前の準備期間です。この６年間の中で、一人ひとりが自分自身や、社会と向き合いながら、これからの社会の中でどう生きていくのか、夢や理想を見出していきます。そしてその理想実現に向けた力を蓄えていきます。

2024年度理系進学者は36％

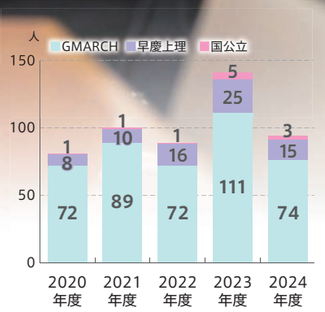
近年、本校卒業生は 35 ～ 40％が理系学部に進みます。自分の個性や得意分野、進みたい進路と向き合う中で、一人ひとりが選び取っていった結果です。

2024 年度は医学、薬学、看護学等の医療系学部のほか、理学部、理工学部への進学も多く、例年以上に多様な学部への進学が目立ちました。



難関校への挑戦

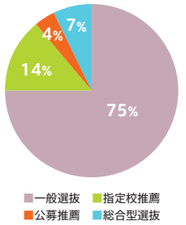
2024 年度は、国公立大学への合格者が３名、早慶上理へ 15 名、GMARCH へ 74 名、過去４年の平均とほぼ同等の水準となりました。なお、東京女子医科大（医）や星薬科大（薬）、北里大（薬）等、GMARCH の中には入らない難関理系にも多数合格者が出ています。



受験型別の傾向

近年、全国的には一般選抜以外による大学進学者が全体の半数を超えたと言われていますが、本校生は 75％が一般選抜に臨みました。それは、本校生が多く志望する GMARCH レベルの大学の多くでは、一般選抜の人数枠が圧倒的に大きいからです。

一方で、秋の段階で 39％の生徒が何らかの合格を得ており、その上で一般選抜に臨んだ生徒も多いという結果も出ています。また、自分の志望校が指定校にある生徒は、指定校推薦枠も積極的に利用しています。



その先へ向けて、羽ばたくために―

人と人との関係に恵まれて

東京女子医科大学・医学部１年　N.S

神奈川学園での生活を振り返ると、先生方や友人に恵まれ、充実した日々を過ごせたことを実感します。年間を通じてさまざまな行事があり、多くの経験を積む中で、友人たちとの絆を深めることができました。特に高校２年生の秋の学習合宿では、仲間と励まし合いながら学びました。同じ進路でなくても、共に学び、支え合う友人の存在は大きな力となりました。

また、多感な時期を過ごす中で、先生方は温かく見守り、親身に支えてくださいました。学習面だけでなく、進路や日々の悩みにも耳を傾けてくださったおかげで、安心して成長できました。

切磋琢磨した日々

東京農工大学・農学部・生物生産学科１年　S.D

学園生活を振り返ると、バトントワリング部での経験が最も印象に残っています。仲間と切磋琢磨しながら、一つの目標に向かって練習を重ねた日々は、かけがえのないものでした。最後の年は大会で思うような結果を残せず、悔しい思いもしましたが、それを乗り越えて努力し続けた経験は、大学受験において私の大きな助けとなりました。また、親身に勉強に寄り添ってくださった先生方の支えや、互いに励まし合って勉強をした友人の存在もあり、自分が希望していた進路に進むことができました。とても感謝しています。

将来への視野が広がった６年間

早稲田大学・商学部１年　K.K

神奈川学園での６年間を通して、将来への視野が広がりました。講演会やフィールドワークなど、多様な事柄に触れる機会が多く、進路の選択肢が自然と広がる楽しさをいつも実感していました。また、担任の先生との面談も多く、学習面や精神面で支えられました。さらに、感想文を書く機会が多く、考えを整理する力や文章力が向上したと感じています。このような経験が、社会に出る自覚を持つきっかけとなりました。

挑戦できる環境の中で

横浜国立大学・教育学部１年　E.K

神奈川学園は、自らの興味を追求し、多様なことに挑戦できる環境が整った学校だと思います。自分の決断を尊重し、温かく見守ってくださる先生方の存在は、挑戦と失敗を繰り返しながら前に進むための大きな支えでもありました。講演会やフィールドワーク、海外研修などを通じて新たな価値観に触れ、視野が大きく広がったと感じています。そうした経験がきっかけとなり、中高６年間では課外活動やボランティアに取り組み、多くの学びを得ることができたと思います。

2024年度卒業生の４年制大学への現役合格者数（抜粋）

国公立大学					
東京農工大学	1	横浜国立大学	1	千葉大学	1
私立大学					
早稲田大学	3	立命館大学	1	津田塾大学	1
慶應義塾大学	7	成蹊大学	5	東京女子医科大学	1
上智大学	3	成城大学	7	星薬科大学	3
東京理科大学	2	明治学院大学	30	東京薬科大学	3
明治大学	7	日本大学	9	昭和薬科大学	4
青山学院大学	12	東洋大学	31	明治薬科大学	1
立教大学	19	駒澤大学	5	日本赤十字看護大学	1
中央大学	5	専修大学	28	東邦大学	3
法政大学	23	日本女子大学	5	北里大学	12
学習院大学	8	東京女子大学	5	麻布大学	3
国公立大学校					
職業能力開発総合大学校	1	神奈川県立平塚看護大学校	2		

わたしが輝くもう一つの場所。

学年を超えて、同じ目標に向かいます。

運動部

運動部は全部で11団体。部員が同じ目標に向かいながら、日々活動に取り組んでいます。技術はもちろん、人としても大きく成長する場です。

器械体操	新体操	水泳
ソフトテニス	卓球	ダンス
バスケットボール	バドミントン	バトントワリング
バレーボール	陸上競技	

バレーボール部
高3 Y.S

Student Voices

“成長できる部活動”

練習はきつく感じるときもありますが体力がつき集中力が上がり、精神面でも技術面でも成長することができると感じます。全学年一緒に練習をするので、先輩・後輩がコートに入ったら同じ目標をめざす仲間になり、楽しく練習することができて視野を広げられ、人として成長することができると思います。また大変な合宿や大会を終えたとき、試合で勝利したときの達成感は最高です。

文化部・同好会

文化部・同好会は全部で19団体。文化祭での公演や作品制作など、各部がそれぞれの目標に向かって努力を重ねます。

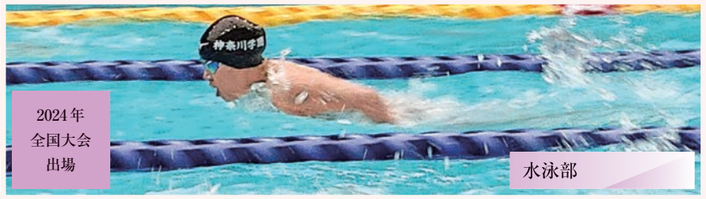
ESS	演劇	華道
軽音楽	コーラス	茶道
社会科	写真	手芸
書道	吹奏楽	生物
箏曲	美術	フォークギター
文芸	理化	料理
漫画研究同好会		

社会科部
高3 S.M

Student Voices

“さまざまな立場の人と関わる中で”

私は部活動で関東大震災について調べ、近隣の朝鮮学校生と一緒にフィールドワークや意見交換をして学びを深めました。さまざまな立場の人と関わりながら活動したことで、自分とは異なる意見を聞いたり知らなかった知識を学ぶことができました。活動を通して、一つの考えにとらわれず色々な角度や立場から考えを深めることの大切さを実感し、自分自身成長することができたと思います。



ほかにもあなたの輝く場所が。

クラス以外にも多彩なステージで活躍。

一人ひとりの意欲や興味関心に基づいて行う活動は部活動だけではありません。
自分たちの生活をより良くすることに取り組む生徒会執行部や代議員会、各種行事の企画運営を行う実行委員会等の委員会活動。防災計画に関わる「チーム防災」や、マーシャル共和国の方々との交流を行う「マーシャル・プロジェクト」等の自主的な活動。神奈川学園ではあなたの輝く場所が、クラスのほかにも数多くあります。

●生徒会組織（委員会）

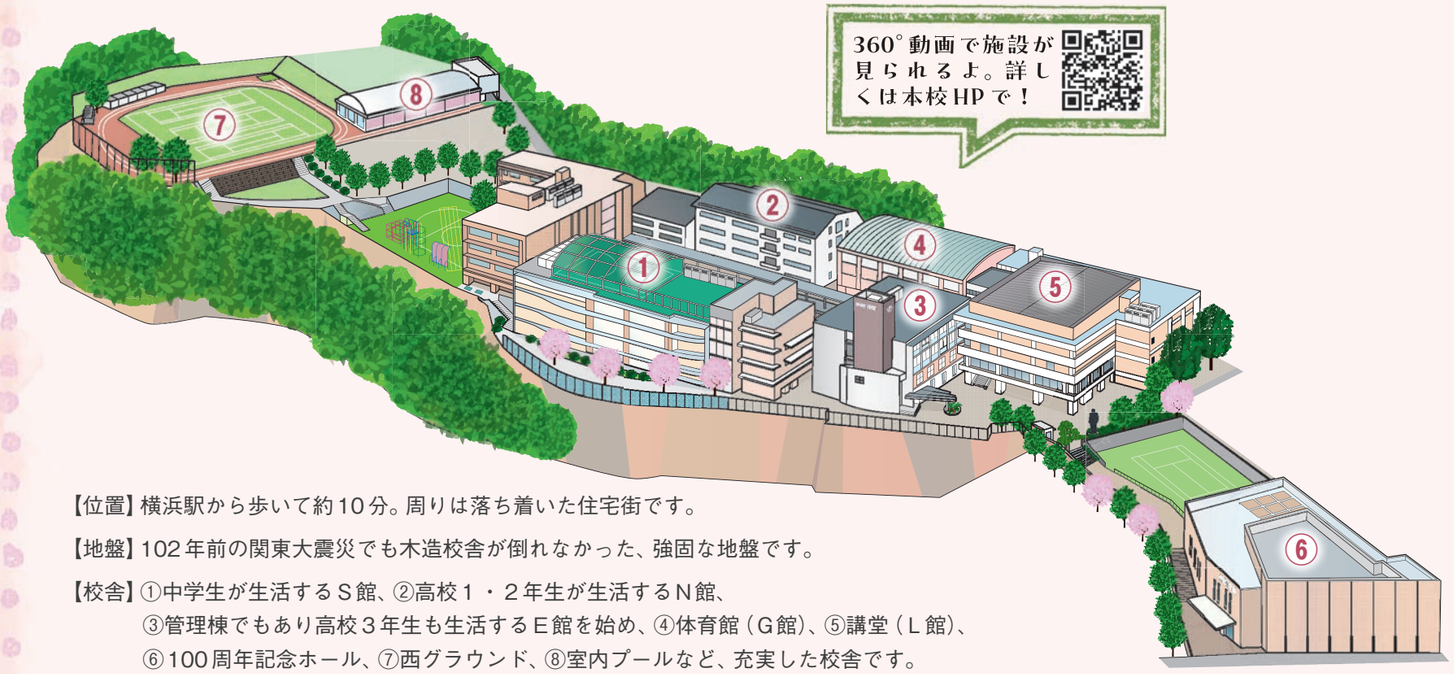
執行部	
代議員会	
専門委員会	実行委員会
生活委員会	文化祭実行委員会
図書委員会	球技大会実行委員会
社会委員会	音楽会実行委員会
出版委員会	選挙管理実行委員会

●生徒自主組織

チーム防災
防災訓練企画や校内防災の取り組みを学校と協力して推進
マーシャル・プロジェクト
マーシャル共和国コーブスクールとの交流等
＃青春PR部
学校説明会等に関わり、学校の魅力を外部に発信

こんな校舎で勉強しませんか。

毎日、楽しく安心して学べる、充実の環境。



【位置】横浜駅から歩いて約10分。周りは落ち着いた住宅街です。

【地盤】102年前の関東大震災でも木造校舎が倒れなかった、強固な地盤です。

【校舎】①中学生が生活するＳ館、②高校１・２年生が生活するＮ館、
③管理棟でもあり高校３年生も生活するＥ館を始め、④体育館（Ｇ館）、⑤講堂（Ｌ館）、
⑥100周年記念ホール、⑦西グラウンド、⑧室内プールなど、充実した校舎です。

【施設】全HR教室には電子黒板を設置。生徒は１人１台のChromebookを持ち、必要に応じて授業でも利用します。

【安全】２名の警備員と、校門などに設置した防犯カメラで生徒の安全を守ります。

【備え】万一の災害に備え、全校生徒が校内で３日間過ごせる非常食や全員分の寝具などを備えています。

【安心】平日５日間、カウンセラーが常駐する「そうだん室」があります。

①Ｓ館

②Ｎ館

③Ｅ館

④Ｇ館

⑤Ｌ館

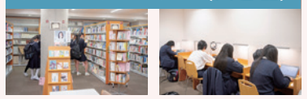
⑦西グラウンド

⑧プール

⑥100周年記念ホール

校内には生徒に人気の魅力的な施設がたくさんあります。

ラーニングセンター（図書室）



カフェテリア

アカデミック・ハブ(放課後自習室)

楽しい経験、いっぱい。

神奈川学園の年間スケジュール

神奈川学園には、学園でしか体験できない楽しいオリジナル行事がいっぱい。
それぞれの行事が一味違う魅力にあふれています。あなたも、ぜひいっしょに楽しんでみませんか？

4 April
入学式　始業式　ガイダンス

5 May
PA 研修（中１）　生徒総会
小網代の森研修（中２）

6 June
球技大会

7 July
三者面談　終業式　夏期講習

8 August
クラブ合宿期間
希望制海外研修（高校生／イギリス）

9 September
始業式　文化祭

10 October
選択履修説明会（中３～高２）
進路講演会　全校図書講演会
TGG 英語研修（中１）

11 November
１日研修（中１・中３）　国内英語研修（中２）
国内フィールドワーク（高１）
学習合宿（高２）　中学音楽会

12 December
終業式

1 January
始業式　20歳を祝う会（卒業生）
ターム留学（高１・希望制）
特別授業（高３）

2 February
生徒総会

3 March
海外研修（中３／オーストラリア）
卒業式
終業式

高3 M.S

Student Voices

“神奈川学園を象徴する文化祭”

文化祭では自分たちの興味を基にテーマを設定し、クラスみんなで調査や体験を通じて学んだことを社会に発信します。私は高１の時に「結婚」をテーマに、婚姻数の減少や晩婚化、同性婚など現代の婚姻観の変化を学び、結婚したい人が結婚でき、結婚しない人も生きやすい社会について考えました。新しい知識に触れ、学びを深めることができたと思います。

高1 M.Y

Student Voices

“自分に何ができるかを考えて”

中学３年の球技大会では卓球のキャプテンを務め、優勝することができました。球技大会では、自分の役割を果たしきることの重要性や、チームが団結することの大切さを学ぶことができました。キャプテンとして自分に何ができるかを考えて実行したり、互いに声をかけ合いながら仲間と練習することで、優勝の喜びだけでなく自分の成長も感じた行事になりました。

高3 M.M

Student Voices

“将来につながる探究活動”

私は高校２年生の一年間の探究活動を通してフィリピンのセブ島のバジャウ族について深く調べ、考えました。興味関心に沿って最初から自分で問いを立てて疑問を深めることで、疑問を持つことと自分なりの意見を持つことの大切さに気づくことができました。一回限りの調べ学習というわけではなく、その後の将来の物事の考え方や捉え方にも影響を与える最高の機会だと思います。

Kanagawa Gakuen Students の１日

毎日が楽しくて、あっという間！
そんなわたしたちの１日をご紹介します。

毎日、「新しい出会い」がいっぱい!!

登 校

横浜駅から学校まで歩いて約10分!!
通学経路は住宅街を通る道なので安心。

朝から集中力UP !!

8：25　朝読書

朝は読書からスタート！
読む本は自由に決めることができます。

8：40　HR

おはようございます！

電子黒板は見やすくてとても便利！

8：50　1時間目

授業の始まりは８時50分から。
全HR教室に設置された
電子黒板も学びをサポート。

9：50　2時間目

今日の体育は「ハンドボール」！

軽食時間もあるよ！ちょっと栄養補給！

社会の授業でグループワーク！

11：50　4時間目

わからないことは
先生になんでも質問します。

10：50　3時間目

英会話の授業はクラスを
３つに分けて少人数で。

12：40　昼休み

生徒に人気のパンや
スクールランチの販売が！

13：25　5時間目

理科は実験・観察が中心。
体験を通して知識が身につきます。

1人1台を使用します！

14：25　6時間目

生徒一人ひとりが
Chromebookを
活用しています。

15：20　HR・掃除

朝集めたDiaryが返されます。
班ごとに教室などを掃除します。

15：30　放課後

今日は生徒会の活動日です。

神奈川学園で待ってるよ！

15：30　部活動

運動部、文化部、同好会に参加している
生徒は80%を超えています。

18：00　下校

※放課後自習室もあります。
中学生は19：00まで
高校生は20：00まで

時間割

8：25	朝読書
8：40	HR
8：50	1時間目
9：50	2時間目
10：50	3時間目
11：50	4時間目
12：40	昼休み
13：25	5時間目
14：25	6時間目
15：20	HR・掃除
15：30	放課後・部活動
18：00	下校

KG 制服紹介！

昨年から中高ともに学校指定の紺のソックスが、
今年からポロシャツが新たに加わりました。

中学生は、伝統的なセーラー服です。
高校生の冬服はジャケットとネクタイのスタイル、
夏は開襟ブラウスの軽快な装いです。

中学生

冬服（スラックス）

冬服

夏服（ポロシャツ）

夏服

夏服とカーディガン

夏用カーディガン
紺・白

中高共通アイテム

冬用カーディガン

冬用コート

高校生

夏服（ポロシャツ／ネイビー）

夏服（ポロシャツ／白）

夏服（半袖）とベスト

夏服とカーディガン

高校アイテム

夏用ベスト／紺・白

夏用スカート
チェック柄

夏用スカート
無地

冬服（スラックス）

冬服